



バウのほうを見て、バウが Stbdに動くようだったら、動きが止まるまでステアリングを Stbdに切る。

逆にバウが Portに動くようだったら、動きが止まるまでステアリングを Portに切る。

ティラー構造の船の場合は、スターンに向かって立った状態で、ティラーが向いている方向へ船尾が向いていく。

リバース中に想定したコース通りに進んでいない場合には、ギアを前進にいれ、一旦前へ出てからアプローチをやり直す。この間、周囲に常に注意を払うことを怠ってはならない。プロップウォークはギアを後進に入れている間だけ働き、ニュートラルに戻した瞬間に消えてしまい、舵の反応はよくなる。ただ対水速力を失うとコントロール不能となることを忘れてはならない。

